

学校教育目標
学び合い 学び続ける
まぐら

学校便り NO. 37



福山市立坪生小学校
2024年(令和6年) 3月25日(月)

コロナ禍が終わった1年が終わろうとしています。地域・保護者の皆様に支えられ、本年度も無事終わることができました。登下校においては、暑い日も寒い日も、見守りボランティアの皆様や旗振り当番をしてくださった皆様のおかげで、事故なく登下校できました。

学習においても、過去3年に計画することが難しかった、多くのボランティアの方のサポートを得ることができました。ありがとうございます。

子ども達を支えてくださるすべての方に、感謝の意を込めて、今年度の活動の一端を紹介して、最終号といたします。

1年生『昔遊び』

本物に触れたり体験したりすることで、令和の子ども達の遊びに不足しがちな協調、尊重、思いやりの気持ち等を育みました。



2年生『まちたんけん』

交流館を見学させていただいたり、神社の説明をしていただいたりすることで、自分たちは様々な人や場所と関わっていることを知りました。また、探検を通して、地域への愛着がグーンと湧きました。



3年生『米づくり』



米作りを体験することを通して、米作りに対する努力や工夫を知るとともに、収穫の喜びを味わうことができました。

4年生『交流館見学』



体験を通して、公共施設と自分たちの生活との関わりを考えたり、地域の方の思いを知ったりすることができました。



5年生『野菜作り』『ミシンボランティア』



子ども達もですが、教職員も指導の参考にさせていただきました。本物に触れることのできる貴重な経験です。



6年生『史跡めぐり』



史跡めぐりを通して、郷土への愛着を深めるとともに、未来に坪生について考えることができました。

図書ボランティアさん



朝の読み聞かせをみんな楽しみにしていました。本の修繕等もありがとうございます。